



そうぐみ



つい先日まで暑い暑いと言っていたら、急に寒い季節に突入しました。お散歩中も「もみじあるかな」「まつぼっくり落ちているかな」と秋を探していたこども達。10月は地域の敬老祝賀会に参加したり、お買い物体験、自分で100円玉を持ってパン屋さんまでお出かけしたりと上庄めぐりを楽しみました。瀬高交番にも行き、警察のお仕事について学んだり、パトカーや白バイに乗せてもらい、帰る際には「大きくなったら警察になりたい!」と未来の警察官がたくさん誕生しました◎11月のピクニックでは、バスに乗ってみかん狩りへ…。ハサミの使い方やみかんの取り方を教えてもらい、袋いっぱいもぐ事ができました。もぎたてのみかんをその場で食べ、にっこにこのこども達でしたよ。また、山門高校の生徒さんとの触れ合いも楽しかったようです。沢山の人達やテレビ局の方が見えていましたが物怖じせず、いつも通りの元気なそう組さんでした。様々な体験をし、現在はハッスルマッスルの練習に熱心に取り組んでいます。お友達と息を合わせた組体操も披露します。こども達のこれまでの頑張りをぜひご覧ください。あと1/3のひいらぎこども園での生活、その一日一日を大切に過ごしていきたいと思っています。

(長崎)

きりんぐみ



進級からあっという間に時は過ぎ、今年も残りひと月となりました。クリスマスにもちつき、お正月休みと楽しみがいっぱいの12月。こども達同士でサンタさんをお願いするプレゼントや次の行事の話など、ワクワクしながら話をする姿がみられます◎

最近のブームは、そう組さんと一緒に氷鬼ごっこをすることです。今まで関わりがなかったそう組のお友達の名前を覚え、「氷鬼しよー」と誘い合ったり、廊下ですれ違うと手を振ったりする微笑ましい姿もあります♡憧れのそう組さんと遊んでできることがどんどん増えたり、新しい遊びを真似して遊んでみたりと、刺激をたくさん受けているようです。様々な経験を通してたくましく成長している姿に、嬉しさを感じています。

また、ハッスルマッスル公開保育の練習(パラバルーンやイス体操)、鍵盤ハーモニカの練習も頑張っています。イス体操は初めての挑戦で、こども達は意欲的に真剣な表情で練習に参加しています。当日は応援よろしくお願い致します。

感染症が流行する時期でもあるため、体調管理に気をつけながら、こども達と楽しく過ごしていきたいと思います。

(市来)

うさぎぐみ



秋も深まり、朝晩ずい分と肌寒くなりました。でも、戸外で遊ぶのが大好きなこども達。「さむーい。」と言いながらも園庭に行くと元気いっぱい走り回ったり、しっぽとり、鬼ごっこなど思いきり体を動かして遊んでいます。いろんな遊びを友達と一緒に楽しめるようになってきました。関わりが増えるとトラブルも増えますが、様子を見ながら間に入ったり、声掛けをしています。

室内では、LaQ、切り紙(ハサミ)遊びを楽しんでいます。LaQは説明書を見ながら黙々と一生懸命作り、完成すると「先生見て!できた!」と満面の笑みで見せに来てくれます。「自分で作った」という達成感をしっかり味わえているようです。切り紙遊びでは、ハサミの持ち方などを伝え、上手に使える子が増えてきました。お家の方でも、一緒にハサミを使う機会を作って頂けると助かります。

今、公開保育に向け練習を頑張っています。はじめは怖かった鉄棒も少しずつ克服!できなかった事ができるようになり自信につながっているようです。お家の方に「かっこいい姿を見せたい」と楽しく練習に取り組んでいますので、応援よろしく願います。

(田中)

いすぐみ



冷たい風が吹く日も増えてきましたが、こども達は戸外あそびや散歩に出掛けると元気いっぱい!! 変わりゆく景色を楽しんだり、「あった!」とどんぐりや松ぼっくりを見つけては大事そうに拾ったりと、秋ならではの自然にたくさん触れる姿が見られます。季節の移り変わりを体いっぱいに感じながら、興味の幅もどんどん広がっているように思います。

少しずつ、椅子取りゲームやじゃんけん列車、しっぽ取り、フルーツバスケットなどのルールのある遊びを楽しんでいます。新しく知る遊びにワクワクの気持ちいっぱいで保育者の説明を聞いてくれるこども達。「勝った!」「悔しい…」「もう1回!」などと、嬉しい気持ちや悔しい気持ちに触れながら、友達と一緒に遊ぶ面白さを味わう姿が増えてきました。ルールを守ろうとする姿や、友達を応援する姿にも成長を感じます。

また、給食の時間も楽しみのひとつです。苦手だったものも少しずつ食べられるようになり、完食できると「みて!」と嬉しそうに見せてくれます。好きなメニューの日には「おかわり!」と元気な声が聞こえ、食への意欲も育ってきています。

これから冬本番となり体調を崩しやすい時期になりますが、手洗いや感染対策の習慣を大切にしながら毎日を安心して過ごせるよう見守っていききたいと思います。(梅崎)

ひよこぐみ



冷たい北風が吹く日も増えてきましたが、こども達は寒さに負けず大好きな戸外あそびを楽しんでいます。帽子をかぶったり、靴下や靴の着脱も、はじめはやってもらうのを待っていたこども達ですが、最近は自分で!と頑張る姿に、大きな成長を感じています。

言葉もよく出るようになり、会話のキャッチボールが楽しいです。お友達への興味も出てきて、遊びの中や生活の中で関わりが増えてきました。「かして」「いれて」「いいよ」「ありがとう」等の簡単な言葉でコミュニケーションをとったり、一緒におふざけして笑い合ったり、泣いているお友達に「だいじょうぶ?」と声を掛けて頭をなでたり…微笑ましいやりとりが見られます。一緒に遊びを楽しむことが多くなった一方で、まだまだ自分の思い通りに遊びたくて癇癪を起こしたり、言葉の前に手が出てしまったり、うらやましくて玩具を取ってしまったり…トラブルもありますが、保育士が見守る中で、互いの思いを受け止め必要な言葉を伝えることで、相手の思いを知り、自分の気持ちを言葉で伝えることができるように心掛けています。集団生活の中で、時には待ったり我慢することを経験していくことで、社会性やコミュニケーション能力が育っていくように援助していきたいと思っています。(廣松)

たまごぐみ



今年もあと一ヶ月となりました。日中は暖かく過ごしやすい日もありますが、朝晩は寒くなりましたね。先月は気持ちの良い秋晴れが続き、こども達は戸外あそびや秋を探しに散歩に出掛けて元気いっぱいにあそびを楽しみました。お外に行く前には、帽子をかぶり、靴下を履くという事を覚え、順番を待ったり自分でやってみようとする姿も見られるようになりました。

たまご組では、4月には5人だったクラスも今では14人とお友達が沢山増えて毎日にぎやかになりました。園生活のリズムをつかみ、自己主張や意思表示を表情や仕草ではっきり伝えてくれるようになってきました。

「自分は今これをやりたい」「あっちに行きたい」など、自分の思いを一生懸命に伝えようとする姿に成長を感じます。お友達との関わりも日々増えてきて、一緒に同じこと(遊び)をするのが嬉しいと感じるようになってきたようです。反面、まだ言葉にして思いを伝えるのが難しいため、玩具の取り合いなどのトラブルも見られるようになってきました。玩具の貸し借りはまだスムーズにはいきませんが、それも成長には欠かせない経験です。保育士が仲立ちしながら、お友達同士の関わりが広がるよう見守っていこうと思います。(黒田)